

月刊

あなたにこの本を！

令和7年
2025年

8月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※〔 〕内の番号は、日本十進分類法（NDC）新訂10版による分類記号です。

タネまく動物 ー体長150センチメートルのクマから
1センチメートルのワラジムシまでー

小池伸介、北村俊平 編著

きのしたちひろ イラスト

ジャンル：自然・環境を考える

文一総合出版 2024年9月 1800円 ISBN: 978-4-8299-7255-7

海鳥の羽毛に付着し離れた島まで運ばれるシンクリノイガ、リスの食べ残しから発芽するオニグルミなど、様々な動物たちにより植物のタネがまかれることで生態系は成り立っている。本書では、「種子散布」という動物と植物の密接な関わりについて、研究者たちが分かりやすい言葉で解説する。植物たちもタネを運んでもらうのを待つばかりではなく、長い時間をかけて動物たちに運んでもらいやすいような色、サイズへと進化していった。生態系の絶妙なバランスに感嘆させられる。〔468.4〕



ホームレスでいること

ー見えるものと見えないもののあいだー

いちむらみさこ 著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

創元社 2024年8月 1400円 ISBN: 978-4-422-36018-8

働くことや競争社会に苦しんだ著者は、自分らしく生きる場所を求めて自らホームレスとなる。少ない持ち物を仲間と分け合って楽しそうに暮らす人や、福祉施設から路上へ戻る人など、20年に渡る路上生活でさまざまな人に出会う。彼らのエピソードを通じ、どこでどう生きるかを自ら決めることが、生きる上では不可欠だと強く訴える。家と仕事があるのが当たり前で、お金の多寡によって価値づけされる社会を、ホームレス経験者の視点で見つめ直すことができる一冊。〔368.2〕



高校野球と人権

中村 計、松坂典洋 共著

ジャンル：子どもの成長のために

KADOKAWA 2024年8月 1900円 ISBN: 978-4-04-114993-5

「高校野球って、なんで坊主なんですか？」という質問に答えられなかったスポーツライターと野球の経験者である弁護士の対談を通して、基本的人権への理解が深まる一冊。高校野球を切り口に校則や体罰に関する判例が紹介され、普段、法律に馴染みの薄い人もスムーズに読み進められる。髪型の自由は憲法の自己決定権に由来し、こども基本法において子どもは「保護の対象」でなく「権利の主体」とされるなど、人権の入門書として子どもと接する全ての大人の助けになる。〔783.7〕

しっぽ学

東島沙弥佳 著

光文社 2024年8月

860円 ISBN: 978-4-334-10400-9

ジャンル：知識・教養を深める

しっぽ専門の研究者が、しっぽを通じて見てきた世界を紹介する。人間にしっぽがないのはなぜかを知るために、胎内での成長の様子を観察したり、生後もしっぽのようなものが残る「Human tail」という先天異常を調べたりした。また、しっぽの生えたヒトが登場する『日本書紀』など、様々な角度から研究に取り組む。研究を進めるうちに興味の幅が広がり、生きているだけでずいぶん楽しいと著者はいう。しっぽの奥深さを感じ、知的好奇心が広がる。[481.1]

日本の果物はすごい ―戦国から現代、世を動かした魅惑の味わい―

竹下大学 著

中央公論新社 2024年9月

1000円 ISBN: 978-4-12-102822-8

ジャンル：歴史・文化に親しむ

本書ではモモやブドウなど6種の果物を紹介しながら、歴史の教科書では扱わない果物を介した政治・外交のエピソードや社会・経済的影響を追う。平安時代、柿は干柿として朝廷への献上品となり、歴代天皇や将軍、外国人宣教師が味わったという。また、明治以降の果樹栽培について、園芸産業の現場や品種開発、地域ブランド化などへのアプローチから、日本人の味覚に合うように改良されてきた過程を読み解く。果物が好きな人、歴史が好きな人どちらも楽しめる。[625.021]

電話恐怖症

大野萌子 著

朝日新聞出版 2024年9月

840円 ISBN: 978-4-02-295282-0

ジャンル：現代社会を見つめる

産業カウンセラーの著者が、電話が苦手で心身症状まで現れる「電話恐怖症」について、やさしい語り口で解説する。最近ではそれが退職理由にまで発展するというが、その背景にはチャットなどの文字主体のツールの台頭があるという。「自分との対話」がうまくできないコミュニケーションの問題にも焦点を当て、心を柔軟にするため電話中もボディランゲージを使うといった実践的な対処法も示す。電話という旧来のメディアを通じ、自己や他者を肯定するヒントを得られる。[361.454]

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会が推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページでご覧いただけます。また、「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。1冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

大阪市立図書館「あなたにこの本を！」<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/page/413.html>

